



ハント リストの設定

ハント リストは、1 組の回線グループを特定の順序で一覧表示します。また、ハント リストは、1 つ以上のハント パイロットに関連付けられ、その回線グループがアクセスされる順位を決定します。この順位は、着信コールに使用可能な電話番号を検索するときの進行を制御します。

ハント リストは、回線グループによって定義された電話番号の集合から構成されます。Cisco CallManager が指定ハント リストを使用してルーティングすべきコールを判別すると、そのリストに指定されている回線グループの順位に基づいて、Cisco CallManager は最初に使用可能なデバイスを検出します。



(注)

グループ コール ピックアップ機能は、ハント リストでは使用できません。

ハント リストには、回線グループだけを入れることができます。各ハント リストには、少なくとも 1 つの回線グループを入れる必要があります。各回線グループには、少なくとも 1 つの電話番号が含まれます。1 つの回線グループが複数のハント リストに表示される場合があります。

ハント リストの追加または削除、リスト内の回線グループの追加、削除、または順序の変更をするには、次のトピックを参照してください。

- [ハント リストの検索 \(P.37-2\)](#)
- [ハント リストの追加 \(P.37-4\)](#)
- [ハント リストへの回線グループの追加 \(P.37-6\)](#)
- [ハント リストからの回線グループの削除 \(P.37-7\)](#)
- [ハント リスト内の回線グループの順位の変更 \(P.37-8\)](#)
- [ハント リストの削除 \(P.37-9\)](#)

ハントリストの検索

ネットワーク内にはいくつかのハントリストが存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の基準を指定して、特定のリストを見つけることができます。ハントリストを見つけるには、次の手順を使用します。



(注)

Cisco CallManager Administration では、ブラウザセッションでの作業中は、ハントリストの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、ハントリストの検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 Call Routing > Route/Hunt > Hunt List の順に選択します。

Find and List Hunt Lists ウィンドウが表示されます。2つのドロップダウンリストボックスを使用して、ハントリストを検索します。

ステップ 2 最初の Find Hunt Lists where ドロップダウンリストボックスから、次の基準のいずれかを選択します。

- Hunt List Name
- Description
- Pattern/Pilot Number



(注)

このドロップダウンリストボックスで選択する基準によって、検索時に生成されるハントリストの一覧のソート方法が決まります。たとえば、Description を選択すると、Description 列が結果リストの左側の列に表示されます。

2番目の Find Hunt Lists where ドロップダウンリストボックスから、次の基準のいずれかを選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)
- ends with (後方一致)
- is exactly (完全一致)

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、Find をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



(注)

データベースに登録されているハントリストをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに Find をクリックします。

検出されたハント リストの一覧が、次の項目別に表示されます。

- Hunt list name
- Description
- Status (状況)
- Enabled

**ヒント**

検索結果内でハント リストを検索するには、**Search Within Results** チェックボックスをオンにし、この手順の説明に従って検索条件を入力します。

**(注)**

該当するハント リストの横にあるチェックボックスをオンにして、**Delete Selected** をクリックすると、**Find and List Hunt Lists** ウィンドウから複数のハント リストを削除できます。**Matching Records** タイトルバーにあるチェックボックスをオンにして **Delete Selected** をクリックすると、ウィンドウ内のハント リストをすべて削除できます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件と一致するハント リストをクリックします。

選択したハント リストがウィンドウに表示されます。

追加情報

P.37-10 の「[関連項目](#)」を参照してください。

ハントリストの追加

ハントリストを追加する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 Call Routing > Route/Hunt > Hunt List の順に選択します。

ステップ 2 Add New をクリックします。

ステップ 3 Hunt List Name フィールドに名前を入力します。この名前には、最長 50 文字の英数字を指定することができ、スペース、ピリオド (.)、ハイフン (-)、および下線文字 (_) を任意に組み合わせて使用することが可能です。各ハントリスト名が、そのルートプランに固有の名前であることを確認してください。



ワンポイント・アドバイス

ハントリストには、内容を簡潔に表す名前を使用してください。通常、CompanynameLocationCalltype の形式が、内容を簡潔に表し、ハントリストをすばやくかつ簡単に識別できる方式です。たとえば、CiscoDallasMetro は、Dallas の Cisco オフィスからの、LATA (Local Access Transport Area) 間の無料コール用のハントリストを特定します。

Cisco CallManager は、自動的に Description フィールドに説明を挿入します。ただし、このフィールドの編集は可能です。

ステップ 4 ドロップダウンリストボックスから、Cisco CallManager グループを選択します。



(注) ハントリストは、プライマリ CallManager として、CallManager グループ内で最初の CallManager に登録されます。



(注) Cisco CallManager が 1 つしか設定されていない Cisco CallManager グループを選択すると、次の警告が表示されます。

WARNING!The selected Cisco CallManager Group has only one Cisco CallManager configured.For the control process to have redundancy protection, please select a Cisco CallManager Group with more than one Cisco CallManager.

ステップ 5 Save をクリックして、このハントリストを追加します。



(注) コールを受信させるため、このハントリストに回線グループを少なくとも 1 つ追加する必要があることを示すポップアップメッセージが表示されます。

Hunt List ウィンドウに、新しく追加されたハントリストが表示されます。

ステップ 6 新しいハント リストの **Enable this Hunt List** チェックボックスは、デフォルトでオンになっています。

このハントリストを使用不可にする場合は、このチェックボックスをオフにします。進行中のコールは影響を受けないが、このハント リストが追加のコールを受け付けなくなることを示す、ポップアップ ウィンドウが表示されます。

ステップ 7 新しいハント リストに少なくとも 1 つの回線グループを追加します。

このリストに回線グループを追加するには、**Add Line Group** をクリックし、[P.37-6 の「ハント リストへの回線グループの追加」](#)の **ステップ 3 ～ステップ 6** を実行します。

追加情報

[P.37-10 の「関連項目」](#) を参照してください。

ハント リストへの回線グループの追加

新規のハント リストまたは既存のハント リストに、回線グループを追加することができます。回線グループは、1つ以上のハント リストに組み込むことができます。既存のハント リストに回線グループを追加する手順は、次のとおりです。

始める前に

この手順を実行する場合は、事前に1つ以上の回線グループを作成し、ハント リストを追加しておく必要があります。

手順

ステップ 1 **Call Routing > Route/Hunt > Hunt List** の順に選択します。

ステップ 2 回線グループを追加する先のハント リストを特定します。P.37-2 の「ハント リストの検索」を参照してください。

ステップ 3 **Add Line Group** をクリックして、回線グループを追加します。

Hunt List Detail Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 Line Group ドロップダウン リスト ボックスから、ハント リストに追加する回線グループを選択します。

ステップ 5 **Save** をクリックして、回線グループを追加します。

ウィンドウの左側にある Hunt List Details リストに、回線グループ名が表示されます。

ステップ 6 このリストに回線グループをさらに追加するには、**Add Line Group** をクリックし、**ステップ 3** ～ **ステップ 5** を実行します。

ステップ 7 ハント リストへの回線グループの追加が終了したら、**Save** をクリックします。

ステップ 8 **Reset** をクリックして、ハント リストをリセットします。ポップアップ ウィンドウが表示されたら、**OK** をクリックします。

追加情報

P.37-10 の「関連項目」を参照してください。

ハントリストからの回線グループの削除

新規のハントリストまたは既存のハントリストから、回線グループを削除することができます。既存のハントリストから回線グループを削除する手順は、次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** メニューバーから **Call Routing > Route/Hunt > Hunt List** の順に選択します。
 - ステップ 2** 削除する回線グループが入っているハントリストを特定します。P.37-2 の「ハントリストの検索」を参照してください。
 - ステップ 3** Selected Groups リストから、回線グループ名を選択します。



(注) このリストから複数の回線グループを選択するには、**Shift** キーを押し、目的の回線グループをクリックしてください。

- ステップ 4** Selected Groups リストボックスの下にある下矢印をクリックして、選択した回線グループを Removed Groups リストに移動します。
 - ステップ 5** 回線グループを削除するには、**Update** をクリックします。**OK** をクリックすると、ページがリフレッシュされたときに、その回線グループがハントリストから削除されています。
 - ステップ 6** **Reset** をクリックして、変更内容を有効にします。ポップアップ ウィンドウの **OK** をクリックします。
-

追加情報

P.37-10 の「関連項目」を参照してください。

ハントリスト内の回線グループの順位の変更

Cisco CallManager は、ハントリストに表示されている順に、回線グループにアクセスします。回線グループのアクセス順位を変更する手順は、次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** Call Routing > Route/Hunt > Hunt List の順に選択します。
 - ステップ 2** 回線グループの順位を変更するハントリストを特定します。P.37-2 の「ハントリストの検索」を参照してください。
 - ステップ 3** Selected Groups リストから、回線グループを選択します。
 - ステップ 4** リスト内で回線グループを上下に移動させるには、回線グループを選択して、リストボックスの右側にある上矢印または下矢印をクリックします。
 - ステップ 5** Save をクリックします。
 - ステップ 6** Reset をクリックして、変更内容を有効にします。ポップアップウィンドウの OK をクリックします。
-

追加情報

P.37-10 の「関連項目」を参照してください。

ハントリストの削除

Cisco CallManager は、回線グループおよびハントパイロットにハントリストを関連付けます。ただし、ハントリストが削除されても、回線グループおよびハントパイロットは削除されません。ハントリストを使用しているハントパイロットを検索するには、**Hunt List Configuration** ウィンドウの **Dependency Records** リンクをクリックします。Dependency Records がシステムに対して使用可能になっていない場合、Dependency Records Summary ウィンドウにメッセージが表示されます。Dependency Records の詳細については、P.A-4 の「[Dependency Records へのアクセス](#)」を参照してください。



ヒント

回線グループとハントパイロットを削除するには、まずハントパイロットを削除し、次にハントリストを削除して、最後に回線グループを削除します。

ハントリストを削除する手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** **Call Routing > Route/Hunt > Hunt List** の順に選択します。
- ステップ 2** 削除するハントリストを見つけます。P.37-2 の「[ハントリストの検索](#)」を参照してください。
- ステップ 3** **Delete** をクリックします。

ハントリストを削除すると取り消せないことを警告するダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 4** ハントリストを削除するには、**OK** をクリックします。削除操作を取り消すには、**Cancel** をクリックします。



注意

ハントリストが 1 つ以上のハントパイロットに関連付けられている場合、そのリストは削除できません。

追加情報

P.37-10 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [ハントリストの検索 \(P.37-2\)](#)
- [ハントリストの追加 \(P.37-4\)](#)
- [ハントリストへの回線グループの追加 \(P.37-6\)](#)
- [ハントリストからの回線グループの削除 \(P.37-7\)](#)
- [ハントリスト内の回線グループの順位の変更 \(P.37-8\)](#)
- [ハントリストの削除 \(P.37-9\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ルートプランの概要」